

# 将来の夢 日本語で

長野国際  
文化学院

## スピーチ大会予選会

長野国際文化学院は16、20の両日、卒業式当日に行うスピーチ大会の予選会を諏訪市豊田の同校で開いた。卒業予定の留學生約50人が来日して



が3月8日に市文化センターで行う本選に出場する。

授業の中で原稿を書き、話す練習を重ねてきた留學生たち。予選会は四つのクラスごとに行い、藤森順三学院長ら3人が内容、話し方、表情などを審査。留學生も互いに採点し合った。

スピーチ大会の予選会で日本での体験や将来の夢などを語る留學生

1人5分以内で発表。母国と生活や文化の違いにとまどいながら「日本での生活は人生で一番の貴重な時間だった」と振り返ったり、「卒業後は日本の会社に入り、さらに勉強する。夢をかなえるために一生懸命頑張る」と語ったりした。学院の先生や仲間への感謝の思いを語る留學生も多かった。

3月8日の本選は午後1時15分から行い、最優秀賞と優秀賞、優良賞を決める。入場無料・申し込み不要で、学院は「留學生の声に耳を傾けていただけたら」と来場を歓迎している。大会後に卒業式を行う。

10月17日(火) 18:00 委員募集